

地域医療連携総合センターだより

No.67

- I. 腰の痛み、手足のしびれ・痛みについて
- II. 地域包括ケア病棟のご紹介について
- III. 新任医師紹介について



発行:2019.8 釧路労災病院地域医療連携総合センター

腰の痛み、手足のしびれ・痛み



脳神経外科 副部長
藤原 史明

はじめまして 釧路労災病院 脳神経外科 藤原史明(ふじはらふみあき)と申します。九州は福岡の炭鉱町大牟田生まれ、大学は南国宮崎大学を卒業し今は福岡大学脳神経外科に所属しています。ご縁があり2019年3月から釧路労災病院井須先生のもとで脊髄・末梢神経の診療をさせていただいています。

腰痛は国民病ともいわれおり年齢が高くなるにつれて増加しますが、実に腰痛の85%は原因が画像診断で特定できない腰痛に分類されます。当院の脳神経外科ではこのMRIやCTなどでも診断できない疾患の診断治療も積極的に行っています。このような非腰椎性腰殿部痛を呈する疾患は、一般的に画像で診断ができないので

『悪いところはないから』との診断で鎮痛薬だけ処方されていることが多いです。腰殿部痛の原因には腰椎疾患だけでなく末梢神経障害が関与する疾患も多く、上殿皮神経障害、中殿皮神経障害、中殿筋障害、仙腸関節障害、梨状筋症候群などが報告されていますが、それらの疾患はまだ一般的でなく鎮痛剤のみの治療しか行われていないのが現状です。また腰殿部痛には疼痛の原因となる疾患が同時に何個も存在していることがあり、そのことが診断をさらに困難にしています。しかしこれらの疾患は適切に診断し治療を行えば、完治または内服薬の減量することが可能です。腰殿部痛でお困りの患者さん、画像検査で診断のつかない腰殿部痛でお困りでしたら治療を諦めずに当院にご相談ください。

また、手足のしびれ、痛みの治療も積極的に行っています。手足のしびれの中には末梢神経障害が多く存在し、中には診断が困難な症例も多いです。しびれに関しては特にご高齢の方が多く、命にかかわる症状ではないため一般的に重要視されず『気のせいだ』『年のせいだ』などとされ放置されていることが多いです。しかし、当院ではしびれ・痛みにも必ず原因があるという考えのもと、脳神経外科医として脳から脊髄・末梢神経までしびれ・痛みを総合的に診察、診断、治療しています。手術で良くなるしびれ・痛みがある一方で、しびれの原因がわかっても治療困難なケースもあります。そのような場合でも治療をあきらめず薬やリハビリテーションによって少しでも患者さんの症状改善、生活の質の向上の手助けができるよう努めていますので、まずは気軽にご相談ください。

～脳神経外科の診察日について～

- ・月曜日～金曜日 8:15～11:00(月、水、金3診体制、火、木2診体制で外来診療) 午後より病棟
- ・毎週 火曜日、木曜日は手術日(外来診療を早めに切り上げる場合があります。)

※脳神経外科の常勤医6名体制(磯部、井須、伊東、坂本、藤原、河野)



地域包括ケア病棟のご紹介

地域の医療ニーズを踏まえ、現在当院が担っている急性期医療に加えて回復期相当の医療に適切に対応していくため、本年2月より「地域包括ケア病棟」(50床)を開設しております。

- ・ 安心して自宅退院できるようにサポートします



地域包括ケア病棟とは？

「地域包括ケア病棟」は急性期治療が終了し病状が安定したものの、すぐにご自宅や施設等での療養に移行することに不安がある患者さんに対して、在宅復帰に向けて、医療管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。急性期病棟では、平均的な入院期間は2週間程度で、そのまま自宅への退院が困難な場合には別の病院に転院してもらう必要がありました。地域包括ケア病棟は最大60日まで入院ができ、退院先を患者さんもしくはご家族と相談することや介護保険の変更などの準備を行うことができます。また、リハビリによる着替え、歯磨き、排泄などの日常動作に関わる機能の回復に多くの時間をかけることが可能となり、在宅復帰まで一連のサポートができるようになります。地域包括ケア病棟では、患者さんが再び住み慣れた場所で自分らしい生活に戻れることを目指して、支援させていただきます。

- ・ 対象となる患者さんについて

在宅あるいは介護施設等に復帰予定の方であれば対象となりますが、主に次の患者さんが対象になります。

1. 入院治療により症状が改善したが、もう少し経過観察が必要な方
2. 入院治療により症状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリの延長が必要な方
3. 在宅での生活に向けての準備、調整が必要な方

※今後、地域の介護事業所との連携を強化させていただき、介護施設などで療養している患者さんの容態が急に悪化した際の後方支援も積極的に行っていきます。

また、病床の状況によってレスパイト入院の受入れも可能としております。

地域包括ケア病棟についてのお問合せにつきましては、地域医療連携総合センターまでお願いいたします。
電話:0154-32-3464<直通> 0154-22-7191<代表>

新任医師紹介

令和元年8月1日付



緩和ケア内科
小田 浩之
得意分野 緩和医療
出身地 兵庫県



整形外科
横田 隼一
得意分野 整形外科
出身地 兵庫県

理念:最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。